

地域づくり通信

第9号

平成23年9月



瀬谷区地域運営補助事業対象団体が決定！！



瀬谷区地域運営補助金は、自治会・町内会を含む2つ以上の主体が課題を解決するために、主体的・継続的に行う取組について支援する制度です。

平成23年8月22日に瀬谷区地域運営補助金事業審査委員会を開催し、その結果をもとに補助事業対象団体が8月31日に決定しました。

申請のあった3団体すべてが、補助事業対象団体と認められました。

そこで早速、事業内容と各団体の代表者に意気込みをお聞きしましたので、ご紹介します！

瀬谷第二地区高齢者・障害者の防災と福祉の実行委員会



網代代表

<事業概要>

高齢者・障害者への防災と福祉の支援を行います

- ・高齢者・障害者への見守り活動
- ・防災グッズの適切な支援
- ・防災に関するガイドの作成(地震+水害)

「心豊かに暮らしていただける」をモットーに！！

私は長い間、地域活動の中で高齢者・障害者の方々と関わってきましたが、高齢者・障害者の見守り活動と防災活動を分けるのではなく、関連付けて活動するべきだと考えています。この活動で早急に取り組んでいきます。

皆様に、「安心・安全・心豊かに暮らしていただける」をモットーに、積極的に活動を取組んでまいります！

細谷戸ビーハイブ実施委員会



大坪会長

<事業概要>

きめ細かい高齢者の見守り体制の確立を目指します

- ・高齢者見守り体制の確立
- ・緊急時の連絡体制の確立
- ・ビーハイブ活動の普及・啓発

地域一体の見守りを！！

ここ数年、細谷戸地区では、「孤独死」が相次いでおり、このまま放置できないと思いました。どこがやるというのではなく、地域が一つとなってきめ細かい見守りが必要になります。

高齢者につきっきりになることはできませんが、できるだけ早く発見できるようにパトロールの強化などを真剣に取り組まなければいけない時期にきています。この補助制度を利用して高齢者の見守り体制を確立します！



澁谷会長

＜事業概要＞

地域の情報をまとめたわかりやすい
広報紙を発行します。

・広報紙の発行(年2回予定)

みなさんにわかりやすい広報を！！

南瀬谷地区では地域活動を活発に行なっていますが、活動状況はそれぞれの活動団体により行なわれているため、情報量が多くなり、まとまった情報提供の観点から工夫が必要となっています。

このため、第2期地域福祉保健計画を推進する協議会から、地域情報をまとめた広報紙を発行し、より多くの地域活動参加者・支援者を得て、更なる地域活動の活性化を図りたいと思います。

地域の活動紹介

瀬谷第四地区

二つ橋小学校の『学援隊』

子どもたちが安心して学べるよう
校内のパトロールを行っています！



二つ橋小学校の『学援隊』は、平成13年に大阪教育大学付属池田小学校で発生した児童無差別殺傷事件をきっかけとして、平成17年4月に横浜市で初めて『校舎内外』のパトロールを始めました。午前中はPTA2名、午後は自治会町内会2名がパトロールをして子どもたちの安全を守っています。

子どもたちと地域の人たちが、顔見知りになったことで、お互い気軽に挨拶しあえるようになりました。

また、この活動は、地域と学校が協力しあう関係につながっています。例えば、地域は、小学校の運動会にテントを貸出したり、子どもたちに昔遊びを教えたりしています。学校は、レクリエーション大会や地域のイベントなどに参加・協力したり、お世話になった地域の人をスマイルコンサートへ招待したりしています。

地域、学校ともに、「子どもたちの安心安全のため、今後も活動を続けていきます。」と力強いお言葉がありました。

編集・発行

瀬谷区役所 区政推進課 地域力推進担当

☎045(367)5789

FAX: 045(365)1170

〒246-0021

横浜市瀬谷区二つ橋町190番地

発行/平成23年9月

編集後記

今後の「地域づくり通信」では、地域運営補助事業の活動を取り上げていきたいと思えます。みなさま、よろしくお願いします。



せやまる

このは